

# 幌延町立学校における働き方改革アクション・プラン

## 【概要版】

幌延町教育委員会

### アクション・プランとは

- ◆ 全ての学校で働き方改革を進めるため、業務改善の方向性を示す
- ◆ 平成30～32年度を期間として、達成すべき目標を設定する

**目標** 1週間当たりの勤務時間が60時間を超える教員をゼロにする

#### action 1 本来担うべき業務に専念できる環境の整備

- ◆ 学校課題に応じた専門スタッフ（支援員等）の配置
- ◆ ICT（タブレット等）を活用した授業準備等の支援の充実
- ◆ 地域との協働による学校を応援・支援する体制づくり
- ◆ 校務支援システムの導入効果及び活用方法等の探求

#### action 2 部活動指導にかかわる負担の軽減

- ◆ 部活動休養日等の完全実施
  - ・ 休養日は、週2日（平日、土日各1日）及び学校閉庁日
  - ・ 活動時間は平日2～3時間、土日・祝日、長期休業中は半日程度

#### action 3 勤務時間を意識した働き方の推進と学校運営体制の充実

- ◆ ワークライフバランスを意識した働き方の推進
  - ・ 月2回以上の定時退勤日
- ◆ 長期休業中における「学校閉庁日」の設定
  - ・ 平成30年度は8/13～15、12/29～1/3に実施
- ◆ 勤務時間を客観的に把握し、集計するシステムの構築

#### action 4 教育委員会による学校サポート体制の充実

- ◆ 調査業務等の見直し
  - ・ 学校対象の調査について、提出期間を十分に確保し、一定期間に集中させない。
- ◆ 勤務時間に関する制度の有効活用
- ◆ メンタルヘルス対策の推進